

社会福祉学科 社会福祉専攻 教育課程

社会福祉学科社会福祉専攻の教育

教育目的

福祉の専門的知識および技術、学芸を生かし、人や地域社会とあたたかい関わりをもち、人権を擁護することのできる人間性豊かなソーシャルワーカー（社会福祉士）や地域社会に貢献できる福祉人材の育成を図ることを目的とする。

学習教育目標

A 知識・理解力

知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。

B 専門的技術

社会貢献・自己実現に技術が活用できる。

C 論理的思考力

情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。

D 問題解決力

問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。

E 自己管理力

自らを律して行動できる。

F チームワーク・リーダーシップ

他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。

G 倫理観

自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。

H コミュニケーション力

言語や身体を用いて自己・他者の理解を深めるコミュニケーションができる。

学科・専攻学習教育目標

A ①社会福祉学の基礎的な理解

社会福祉に関する基礎的な知識、技術について理解している。

②ソーシャルワークや隣接領域等の理解

ソーシャルワークの理解や心理、アート、健康、スポーツ等の知識を身につけていている。

B ①面接技術やカウンセリング等の能力

対人援助に必要な知識・技術について理解している。

②生活ニーズをアセスメントできる力

利用者の立場にたって物事を判断し、理解していく力を身につけている。

③総合的な支援を計画的に実践できる力

論理的な根拠をもって援助を計画的に実践していく力を身につけている。

C ①行動を科学的に理解する力

人間の行動や心理について科学的、客観的に理解できる。

D 問題解決力

問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。

E G ①自己覚知の実践

価値感や倫理観と向き合いながら自らを律し、利用者を理解していくことができる。

F チームワーク・リーダーシップ

他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。

H ①言語、非言語によるコミュニケーション技術

利用者に合った方法でコミュニケーションを実践できる力を身につけている。

②プレゼンテーションを行う力

情報を的確に伝える力や解りやすく説明できる能力を身につけている。

③記録や記述を行う力

感じたことや考察したことなどを記録したり、記述することができる。

自己形成を進める行動目標10項目（社会福祉学科社会福祉専攻福短マトリックス）

- ①「私」の経験をもとに考える
- ②状況や関係を把握して考える
- ③もう一人の「私」を立ち上げ考える
- ④「私」宣言をつくる
- ⑤自己・他者を理解しコミュニケーションする

- ⑥福祉に関わり知識・技術を習得する
- ⑦他者に向けて発信する
- ⑧「ひと・こと・もの」に働きかける「私」になる
- ⑨福祉に関わる専門性を發揮する
- ⑩福祉社会に生きる「私」になる

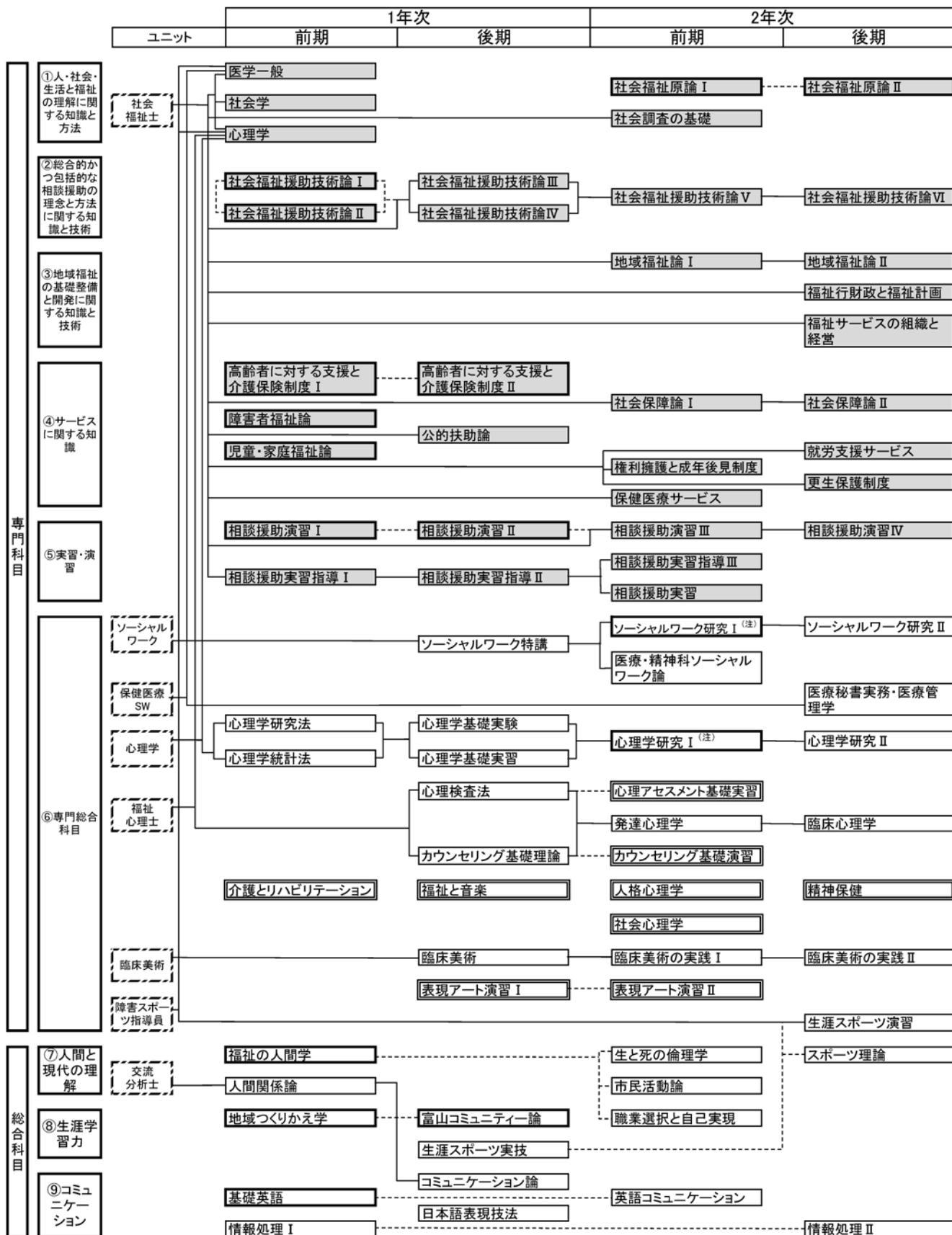
※「学習教育目標（A～H）」と「自己形成を進める行動目標（1～10）」を組み合わせて各授業科目の到達目標を設定する。

■社会福祉学科 社会福祉専攻 (2020年度 入学生)

履修科目一覧

区分	科目区分	配当年次	開講時期		1年次		2年次		後期		前期		後期		前期		後期	
			開講科目名	コード	開講科目名	コード	開講科目名	コード	開講科目名	コード	開講科目名	コード	開講科目名	コード	開講科目名	コード	開講科目名	コード
人間社会の理解と実践する方法	①・社会の理解と実践する方法	210210 医学一般 210206 社会学 210207 心理学	社会福祉士基礎実践技術Ⅰ 必修・選択 選 選 選	社会福祉士基礎実践技術Ⅱ 必修・選択 選 選	社会福祉士基礎実践技術Ⅲ 必修・選択 選	社会福祉士基礎実践技術Ⅳ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅰ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅱ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅲ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅳ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅴ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅵ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅶ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅷ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅸ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅹ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅺ 必修・選択 選	
総合的かつ柔軟的な相談援助技術	②・総合的かつ柔軟的な相談援助技術	210105 社会福祉技術論Ⅰ 210106 社会福祉技術論Ⅱ	社会福祉士基礎実践技術Ⅰ 必修・選択 選	社会福祉士基礎実践技術Ⅱ 必修・選択 選	社会福祉士基礎実践技術Ⅲ 必修・選択 選	社会福祉士基礎実践技術Ⅳ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅰ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅱ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅲ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅳ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅴ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅵ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅶ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅷ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅸ 必修・選択 選	社会福祉士原論Ⅹ 必修・選択 選		
地域福祉の基礎と実践	③・地域福祉の基礎と実践	210416 高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ 210450 特需者福祉論 210418 児童・家庭福祉論	社会福祉士基礎実践技術Ⅰ 必修・選択 選	社会福祉士基礎実践技術Ⅱ 必修・選択 選	社会福祉士基礎実践技術Ⅲ 必修・選択 選	社会福祉士基礎実践技術Ⅳ 必修・選択 選	社会保険論Ⅰ 必修・選択 選	社会保険論Ⅱ 必修・選択 選	社会保険論Ⅲ 必修・選択 選	社会保険論Ⅳ 必修・選択 選	社会保険論Ⅴ 必修・選択 選	社会保険論Ⅵ 必修・選択 選	社会保険論Ⅶ 必修・選択 選	社会保険論Ⅷ 必修・選択 選	社会保険論Ⅸ 必修・選択 選	社会保険論Ⅹ 必修・選択 選		
サービスに関する知識	④・サービスに関する知識	210419 相談援助演習Ⅰ 210431 相談援助実習指導Ⅰ	社会福祉士基礎実践技術Ⅰ 必修・選択 選	社会福祉士基礎実践技術Ⅱ 必修・選択 選	社会福祉士基礎実践技術Ⅲ 必修・選択 選	社会福祉士基礎実践技術Ⅳ 必修・選択 選	相談援助実習Ⅰ 必修・選択 選	相談援助実習Ⅱ 必修・選択 選	相談援助実習Ⅲ 必修・選択 選	相談援助実習Ⅳ 必修・選択 選	相談援助実習Ⅴ 必修・選択 選	相談援助実習Ⅵ 必修・選択 選	相談援助実習Ⅶ 必修・選択 選	相談援助実習Ⅷ 必修・選択 選	相談援助実習Ⅸ 必修・選択 選	相談援助実習Ⅹ 必修・選択 選		
実習	⑤・演習	210510 介護ヒビリティーショーン	社会福祉士基礎実践技術Ⅰ 必修・選択 選	社会福祉士基礎実践技術Ⅱ 必修・選択 選	社会福祉士基礎実践技術Ⅲ 必修・選択 選	社会福祉士基礎実践技術Ⅳ 必修・選択 選	ソーシャルワーク特論 必修・選択 選	ソーシャルワーク研究Ⅰ 必修・選択 選	ソーシャルワーク研究Ⅱ 必修・選択 選	ソーシャルワーク研究Ⅲ 必修・選択 選	ソーシャルワーク研究Ⅳ 必修・選択 選	ソーシャルワーク研究Ⅴ 必修・選択 選	ソーシャルワーク研究Ⅵ 必修・選択 選	ソーシャルワーク研究Ⅶ 必修・選択 選	ソーシャルワーク研究Ⅷ 必修・選択 選	ソーシャルワーク研究Ⅸ 必修・選択 選		
専門科目	⑥・専門科目	210470 心理学研究法 210471 心理学統計法	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	臨床実習 必修・選択 選	表現アート実習Ⅰ 必修・選択 選	表現アート実習Ⅱ 必修・選択 選	表現アート実習Ⅲ 必修・選択 選	表現アート実習Ⅳ 必修・選択 選	表現アート実習Ⅴ 必修・選択 選	臨床実習の実践Ⅰ 必修・選択 選	臨床実習の実践Ⅱ 必修・選択 選	臨床実習の実践Ⅲ 必修・選択 選	臨床実習の実践Ⅳ 必修・選択 選		
専門科目	⑦・人間と現代の理解	210303 現世の人間学 210225 人間別論	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	富山山コミュニティー論 必修・選択 選	富山山コミュニティー論 必修・選択 選	富山山コミュニティー論 必修・選択 選	富山山コミュニティー論 必修・選択 選	富山山コミュニティー論 必修・選択 選	生と死の倫理学 必修・選択 選	市民活動論 必修・選択 選	スポーツ理論 必修・選択 選	心の演習 必修・選択 選		
総合科目	⑧・進学習習力	210507 地域づくりかえ学	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選	心理学基礎実験 必修・選択 選		
総合科目	⑨・コミュニケーション	210495 英語英語 210405 情報処理Ⅰ	日本語表現技法 必修・選択 選	日本語表現技法 必修・選択 選	日本語表現技法 必修・選択 選	日本語表現技法 必修・選択 選	日本語表現技法 必修・選択 選	英語コミュニケーション論 必修・選択 選	英語コミュニケーション論 必修・選択 選	英語コミュニケーション論 必修・選択 選	英語コミュニケーション論 必修・選択 選	英語コミュニケーション論 必修・選択 選	情報処理Ⅰ 必修・選択 選	情報処理Ⅱ 必修・選択 選	情報処理Ⅲ 必修・選択 選	情報処理Ⅳ 必修・選択 選		
総合科目	⑩・総合科目	総合科目	総合科目	総合科目	総合科目	総合科目	総合科目	総合科目	総合科目	総合科目	総合科目	総合科目	総合科目	総合科目	総合科目	総合科目	総合科目	

2020年度入学生 履修系統図 社会福祉学科社会福祉専攻



※上記の科目以外に、所定の手続きを経て、大学コンソーシアム富山等で開講する単位互換科目等を履修することができます。

実線で結ばれた科目は同一ユニット、点線で結ばれた科目は内容的関連性の強い科目を示しています。^(注)ソーシャルワーク研究 I / 心理学研究 I は、選択必修科目。卒業必修、アドバンスを示しています。 [] は、社会福祉士養成課程指定科目を示しています。

社会福祉学科 介護福祉専攻 教育課程

社会福祉学科介護福祉専攻の教育

教育目的

その人らしい生活を支えるために必要な、専門的知識、心身の状況に応じた生活支援技術を身につけ、それらを必要とする人の尊厳と自立支援の意義を理解し、よりよい援助関係を築くための豊かな感性を伸長できる介護福祉士の育成を図ることを目的とする。

学習教育目標

A 知識・理解力

知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。

B 専門的技術

社会貢献・自己実現に技術が活用できる。

C 論理的思考力

情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。

D 問題解決力

問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。

E 自己管理力

自らを律して行動できる。

F チームワーク・リーダーシップ

他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。

G 倫理観

自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。

H コミュニケーション力

言語や身体を用いて自己・他者の理解を深めるコミュニケーションができる。

学科・専攻学習教育目標

A ①基礎的な介護の知識

あらゆる介護場面に共通する基礎的な介護の知識を習得する。

②社会保障の制度、施策の知識・理解

介護に関する社会保障の制度、施策についての基本的知識を習得し理解する。

③介護の意義の理解

介護を必要とする人の潜在能力を引き出し、活用・発揮させることの意義について理解できる。

B ①介護の基礎技術

あらゆる介護場面に共通する基礎的な技術を習得する。

②介護実践の根拠

介護実践の根拠が理解できる。

③介護の総合的、計画的実践力

利用者本位・自立支援に資するサービスを総合的、計画的に提供できる能力を身に付ける。

C 論理的思考力

情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。

D 問題解決力

問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。

E 自己管理力

自らを律して行動できる。

F ①役割の自覚と参画

他の職種の役割を理解しチームに参画する能力を身に着ける。

G ①人権擁護の実践力

尊厳を支えるケア、人権擁護の視点に立った倫理を身につける。

H ①コミュニケーションの基本

コミュニケーションのとり方の基本を身につける。

②共感の姿勢

他者に共感でき、相手の立場に立って考える事ができる姿勢を身につける。

③的確な記録・記述

的確な記録・記述の方法を身につける

自己形成を進める行動目標10項目（社会福祉学科介護福祉専攻福短マトリックス）

- ①「私」の経験をもとに考える
- ②状況や関係を把握して考える
- ③もう一人の「私」を立ち上げ考える
- ④「私」宣言をつくる
- ⑤自己・他者を理解しコミュニケーションする
- ⑥介護に関わり知識・技術を習得する
- ⑦他者に向けて発信する
- ⑧「ひと・こと・もの」に働きかける「私」になる
- ⑨介護に関わる専門性を発揮する
- ⑩福祉社会に生きる「私」になる

※「学習教育目標（A～H）」と「自己形成を進める行動目標（1～10）」を組み合わせて各授業科目の到達目標を設定する。

履修科目一覧

■社会福祉学科 介護福祉専攻 (2020年度 入学生)

区分	科目区分	コード	開講科目名	前期		後期		2年次		後期	
				必修・選択	単位数	必修・選択	単位数	必修・選択	単位数	必修・選択	単位数
専門科目	人間社会	220505	介護社会福祉士実務科目 資格試験科目	必★	1	演習	220504	人間の尊厳と自立 社会ヒト制度の理解II	必★	2	講義
		220418	人間関係とコミュニケーションI	必★	2	講義	220419	社会ヒト制度の理解II	必★	2	講義
	介護	220420	介護の基本I (◎)	必★	4	講義	220421	介護の基本II (◎)	必★	4	講義
		220508	コミュニケーション技術I 生活支援技術I-①(◎)	必★	2	演習	220509	コミュニケーション技術II 生活支援技術I-②	必★	1	演習
		220475	生活支援技術II-①(◎)	必★	2	演習	220476	生活支援技術II-②(◎)	必★	2	演習
		220477	介護過程I	必★	1	演習	220428	介護過程II (◎)	必★	2	演習
		220427	介護総合演習I	選★	1	演習	220493	介護総合演習II	選★	1	演習
	③ ころだみ	220429	発達と老化的理解I	必★	2	講義	220430	発達と老化的理解II	必★	2	講義
		220433	障害の理解I こころだみIII	必★	2	講義	220431	認知症I こころだみII	必★	2	講義
		220437	こころだみIV	必★	2	講義	220436	こころだみV	必★	2	講義
	実習	220447	介護実習I-①	選★	2	実習	220480	介護実習II-①	選★	4	実習
		220447	介護実習I-①	選★	2	実習	220485	介護実習I-②	選★	1	実習
	介護研究	220301	福祉の人間学	必	2	講義	220466	介護実習I-③	選★	2	実習
		220499	地域づくりかえ学	必	1	講義	220482	介護福祉研究	必	1	通年
	専門科目計	220472	生涯スポーツ実技	選	1	実技	220471	生と死の倫理学	選	2	講義
		220485	基礎英語	いずれか	1	演習	220468	職業選択と自己実現	選	1	演習
	⑧ コミュニケーション	220503	基礎日本語	選	1	演習	220469	日本語表現技法	選	1	演習
		220474	情報処理	選	1	演習	220473	臨床美術	選	2	演習
	総合科目計						220501	臨床美術の実践I	選	2	演習
	総合計										62

(注意)

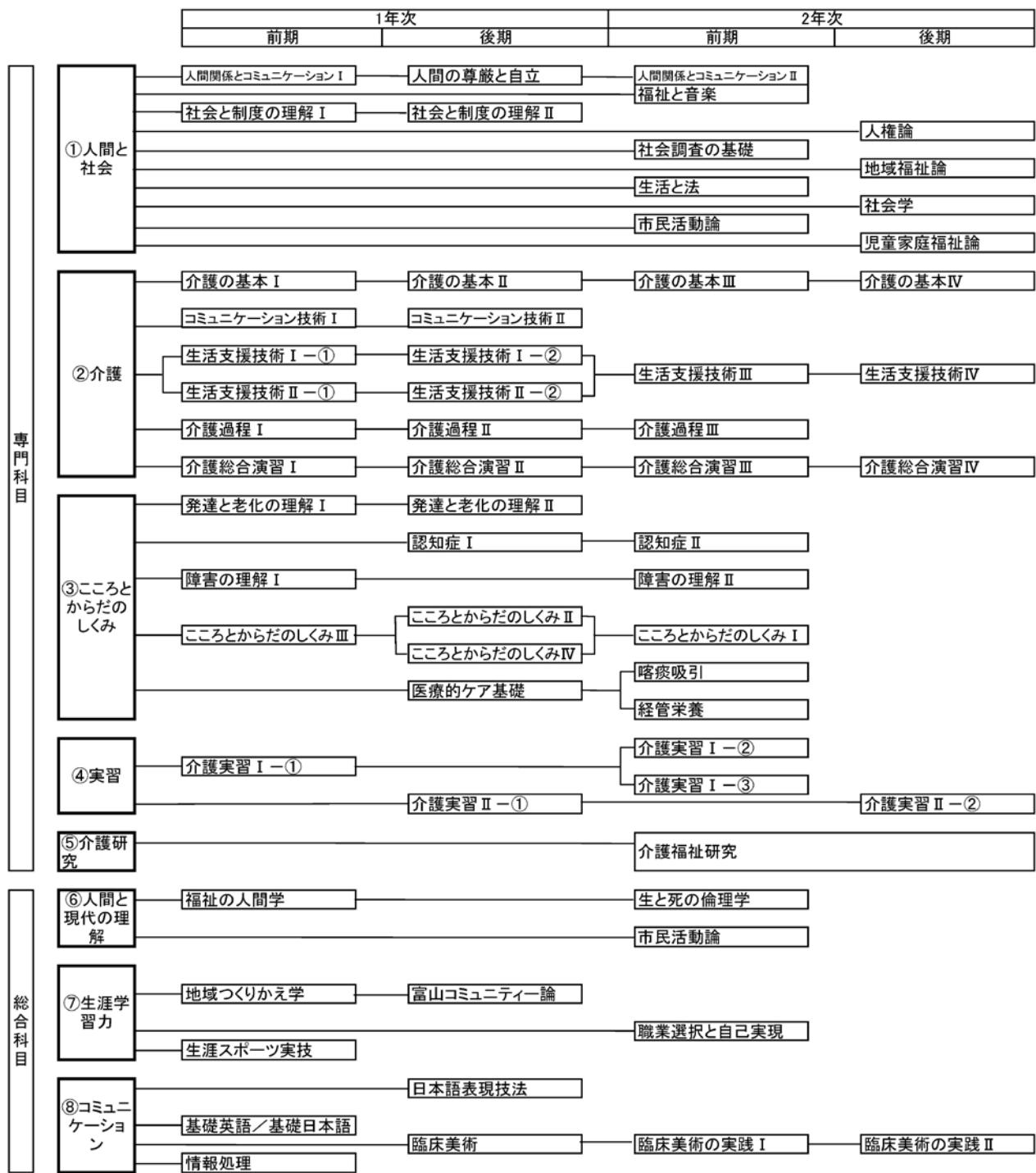
①介護福祉士国家試験受験資格取得のためにには、★印すべての科目と△印7単位以上の取得が必要です。

②科目名 (◎)印は、半期に30コマ(週2コマ)開講されます。

③卒業には、必修全科目(56単位)を含め、選択必修(「基礎英語」もしくは「基礎日本語」)いずれか)より1単位、選択科目より5単位の単位認定が必要です。

④学生は4年を超えて在学することはできない。ただし、休学の期間は在学期数に算入しない。(学則:第3条(修業年限及び在学期年限)、第16条(休学期の時期))

2020年度入学生 履修系統図 社会福祉学科介護福祉専攻



教育課程の概要

*上記の科目以外に、所定の手続きを経て、大学コンソーシアム富山等で開講する単位互換科目等を履修することができます。

看護学科 教育課程

看護学科の教育

教育目的

看護師として正確な専門知識と安全な技術を身につけ、本人と家族を含めた看護の対象やその対象を支える保健・医療・福祉従事者および地域の人々への理解を深め、信頼関係を形成し、安心感を与えることのできる態度と幅広い教養を身につけ、常に自己を向上させる意欲を備えた看護実践者の育成を図ることを目的とする。

学習教育目標

A 知識・理解力

知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。

B 専門的技術

社会貢献・自己実現に技術が活用できる。

C 論理的思考力

情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。

D 問題解決力

問題を同定し、解決に必要な情報を取り集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。

E 自己管理力

自らを律して行動できる。

F チームワーク・リーダーシップ

他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。

G 倫理観

自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。

H コミュニケーション力

言語や身体を用いて自己・他者の理解を深めるコミュニケーションができる。

学科・専攻学習教育目標

A ①看護の本質・目的の理解

看護に活用される理論の基礎的知識を身につけ、未来で活躍する看護職としてのビジョンを持つ。

②看護の対象の理解

看護の対象であるあらゆる人々と家族の健康と生活についての理解を深める。

③看護の対象を支える保健・医療・福祉従事者および地域の人々への理解

対象を支える保健・医療・福祉従事者および地域の人々への理解を深める。

④看護の内容・方法の理解

看護実践に必要な内容・方法に関する知識・理解を深める。

B 看護に必要な基本技術の習得

あらゆる場において看護を実践するための応用可能な基本的技術を習得する。

C 看護実践のための論理的思考

さまざまな知識・技術を統合し活用するために論理的に考える姿勢を持つ。

D 看護実践における問題解決

知識を活用し、看護過程の展開ができる。

E 学習継続のための自己管理

学習継続のために心身の健康と行動を自らまたは適切な支援を得て管理できる。

F チームワーク・リーダーシップ

学習目標達成のために、自己の役割を理解し、グループでの学習、実習を遂行できる。

G 看護師としての倫理観

看護の対象である人々を護り、その人々の代弁者となる意識を持つ。

H コミュニケーション力

交流分析等を活用し、コミュニケーションを円滑にすることができる。

自己形成を進める行動目標10項目（看護学科福短マトリックス）

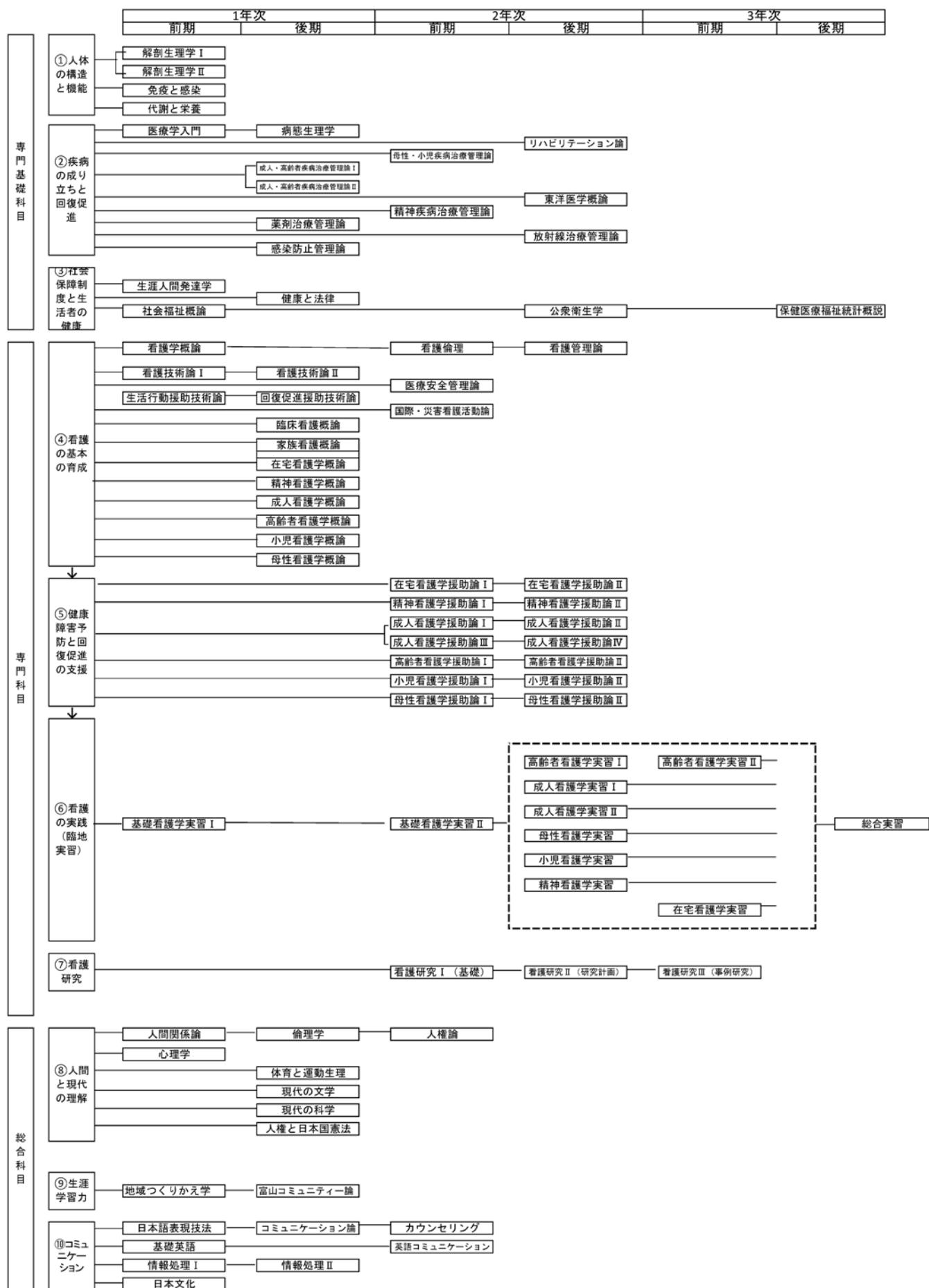
- | | |
|------------------------|--------------------------|
| ① 「私」の経験をもとに考える | ⑥ 看護に関わり知識・技術を習得する |
| ② 状況や関係を把握して考える | ⑦ 他者に向けて発信する |
| ③ もう一人の「私」を立ち上げ考える | ⑧ 「ひと・こと・もの」に働きかける「私」になる |
| ④ 「私」宣言をつくる | ⑨ 看護に関わる専門性を發揮する |
| ⑤ 自己・他者を理解しコミュニケーションする | ⑩ 地域社会に看護師として生きる「私」になる |

※「学習教育目標（A～H）」と「自己形成を進める行動目標（1～10）」を組み合わせて各授業科目の到達目標を設定する。

■看護学科 (2020年度入学生)

科科目区分	年次	1年次										2年次										3年次									
		前期					後期					前期					後期					前期					後期				
		コード	単位数	授業形態	コード	単位数	授業形態	コード	単位数	授業形態	コード	単位数	授業形態	コード	単位数	授業形態	コード	単位数	授業形態	コード	単位数	授業形態	コード	単位数	授業形態	コード	単位数	授業形態			
① 人体の構造と機能	270201 解剖生理学 I	2	講義	270340 病理生理学 I	1	演習	270207 成人・高齢者疾患治療管理論 I	1	演習	270209 母性小児疾患治療管理論	1	講義	270211 放射線治療理論	1	講義	270214 *東洋医学論	1	講義	270220 保健医師報酬計画説	1	講義	270220 保健医師報酬計画説	1	講義	270220 保健医師報酬計画説	1	講義	270220 保健医師報酬計画説	1	講義	
② 疾病の成り立ちと回復を促進する方法	270203 免疫と感染	1	講義	270204 代謝と栄養	1	講義	270205 医療学入門	1	講義	270206 成人・高齢者疾患治療管理論 II	2	演義	270210 精神疾患治療管理論	1	講義	270215 リハビリテーション論	1	講義	270221 保健医師報酬計画説	1	講義	270221 保健医師報酬計画説	1	講義	270221 保健医師報酬計画説	1	講義	270221 保健医師報酬計画説	1	講義	
専門基礎科目	270216 生涯人材育成学	1	講義	270218 健康と法律	1	講義	270219 社会福祉概論	1	講義	270224 心理社会学	8	演習	270242 看護技術 II	2	演習	270302 看護倫理	1	講義	270343 看護管理論	1	講義	270343 看護管理論	1	講義	270343 看護管理論	1	講義	270343 看護管理論	1	講義	
看護の基本	270301 看護学概論	2	演習	270304 生活性動技術論	2	演習	270305 回復促進技術論	1	演習	270344 医療安全管理論	2	演義	270376 国際・災害看護活動論	1	講義	270376 国際・災害看護活動論	1	講義	270376 国際・災害看護活動論	1	講義	270376 国際・災害看護活動論	1	講義	270376 国際・災害看護活動論	1	講義	270376 国際・災害看護活動論	1	講義	
専門基礎科目	270309 家族看護論	1	講義	270310 在宅看護学概論	1	講義	270311 精神看護学概論	1	講義	270312 成人看護学概論	1	講義	270313 小児看護学概論	1	講義	270314 小児看護学概論	1	講義	270347 在宅看護学概論	1	演習	270347 在宅看護学概論	1	演習	270347 在宅看護学概論	1	演習	270347 在宅看護学概論	1	演習	
看護の予防と復讐方法	270315 母性看護学概論	1	講義	270348 精神看護学概論 I	1	演習	270349 精神看護学概論 II	1	演習	270351 成人看護学概論 I	1	演習	270351 成人看護学概論 II	1	演習	270351 成人看護学概論 II	1	演習	270351 成人看護学概論 II	1	演習	270351 成人看護学概論 II	1	演習	270351 成人看護学概論 II	1	演習				
看護実験	270325 基礎看護学実験 I	1	実習	270326 基礎看護学実験 II	2	実習	270327 成人看護学実験 I	(通年)	実習	270327 成人看護学実験 I	(通年)	実習	270328 成人看護学実験 II	(通年)	実習	270328 成人看護学実験 II	(通年)	実習	270328 成人看護学実験 II	(通年)	実習	270328 成人看護学実験 II	(通年)	実習	270328 成人看護学実験 II	(通年)	実習				
看護実験(臨地実験)	270329 高齢者看護実験 I	2	実習	270330 高齢者看護実験 II	(通年)	実習	270330 高齢者看護実験 II	(通年)	実習	270330 高齢者看護実験 II	(通年)	実習	270330 高齢者看護実験 II	(通年)	実習	270330 高齢者看護実験 II	(通年)	実習	270330 高齢者看護実験 II	(通年)	実習	270330 高齢者看護実験 II	(通年)	実習	270330 高齢者看護実験 II	(通年)	実習				
看護研究	270331 小児看護学実験	(通年)	実習	270333 母性看護学実験	(通年)	実習	270335 在宅看護学実験	(通年)	実習	270335 在宅看護学実験	(通年)	実習	270335 在宅看護学実験	(通年)	実習	270335 在宅看護学実験	(通年)	実習	270335 在宅看護学実験	(通年)	実習	270335 在宅看護学実験	(通年)	実習	270335 在宅看護学実験	(通年)	実習				
専門科目	270336 精神看護学実験	(通年)	実習	270337 在宅看護学実験 I	(通年)	実習	270338 在宅看護学実験 II	(通年)	実習	270339 在宅看護学実験 II	(通年)	実習	270340 在宅看護学実験 II	(通年)	実習	270341 在宅看護学実験 II	(通年)	実習	270341 在宅看護学実験 II	(通年)	実習	270341 在宅看護学実験 II	(通年)	実習	270341 在宅看護学実験 II	(通年)	実習				
看護実験	270342 在宅看護学実験 I	(通年)	実習	270343 在宅看護学実験 II	(通年)	実習	270344 在宅看護学実験 III	(通年)	実習	270345 在宅看護学実験 IV	(通年)	実習	270346 在宅看護学実験 V	(通年)	実習	270347 在宅看護学実験 VI	(通年)	実習	270348 在宅看護学実験 VII	(通年)	実習	270349 在宅看護学実験 VIII	(通年)	実習	270350 在宅看護学実験 IX	(通年)	実習				
看護実験(臨地実験)	270351 成人看護学実験 I	(通年)	実習	270352 成人看護学実験 II	(通年)	実習	270353 成人看護学実験 III	(通年)	実習	270354 成人看護学実験 IV	(通年)	実習	270355 成人看護学実験 V	(通年)	実習	270356 小児看護学実験 I	(通年)	実習	270357 小児看護学実験 II	(通年)	実習	270358 母性看護学実験 I	(通年)	実習	270359 母性看護学実験 II	(通年)	実習				
看護研究	270360 看護研究 I	(通年)	実習	270361 看護研究 I (看護研究の基礎)	(通年)	実習	270362 看護研究 I (看護研究の基礎)	(通年)	実習	270363 看護研究 III (事例研究)	(通年)	実習	270364 看護研究 III (事例研究)	(通年)	実習	270365 看護研究 III (事例研究)	(通年)	実習	270366 看護研究 I (看護研究の基礎)	(通年)	実習	270367 看護研究 I (看護研究の計画)	(通年)	実習	270368 看護研究 I (看護研究の計画)	(通年)	実習				
専門科目	270369 看護研究 II	(通年)	実習	270370 看護研究 II	(通年)	実習	270371 看護研究 II	(通年)	実習	270372 看護研究 II	(通年)	実習	270373 看護研究 II	(通年)	実習	270374 看護研究 II	(通年)	実習	270375 看護研究 II	(通年)	実習	270376 看護研究 II	(通年)	実習	270377 看護研究 II	(通年)	実習	270378 看護研究 II	(通年)	実習	
看護実験	270379 看護研究 III	(通年)	実習	270380 看護研究 III	(通年)	実習	270381 看護研究 III	(通年)	実習	270382 看護研究 III	(通年)	実習	270383 看護研究 III	(通年)	実習	270384 看護研究 III	(通年)	実習	270385 看護研究 III	(通年)	実習	270386 看護研究 III	(通年)	実習	270387 看護研究 III	(通年)	実習	270388 看護研究 III	(通年)	実習	
看護研究	270389 看護研究 IV	(通年)	実習	270390 看護研究 IV	(通年)	実習	270391 看護研究 IV	(通年)	実習	270392 看護研究 IV	(通年)	実習	270393 看護研究 IV	(通年)	実習	270394 看護研究 IV	(通年)	実習	270395 看護研究 IV	(通年)	実習	270396 看護研究 IV	(通年)	実習	270397 看護研究 IV	(通年)	実習	270398 看護研究 IV	(通年)	実習	
専門科目	270399 看護研究 V	(通年)	実習	270400 看護研究 V	(通年)	実習	270401 看護研究 V	(通年)	実習	270402 看護研究 V	(通年)	実習	270403 看護研究 V	(通年)	実習	270404 看護研究 V	(通年)	実習	270405 看護研究 V	(通年)	実習	270406 看護研究 V	(通年)	実習	270407 看護研究 V	(通年)	実習	270408 看護研究 V	(通年)	実習	
看護実験	270409 看護研究 VI	(通年)	実習	270410 看護研究 VI	(通年)	実習	270411 看護研究 VI	(通年)	実習	270412 看護研究 VI	(通年)	実習	270413 看護研究 VI	(通年)	実習	270414 看護研究 VI	(通年)	実習	270415 看護研究 VI	(通年)	実習	270416 看護研究 VI	(通年)	実習	270417 看護研究 VI	(通年)	実習	270418 看護研究 VI	(通年)	実習	
看護研究	270419 看護研究 VII	(通年)	実習	270420 看護研究 VII	(通年)	実習	270421 看護研究 VII	(通年)	実習	270422 看護研究 VII	(通年)	実習	270423 看護研究 VII	(通年)	実習	270424 看護研究 VII	(通年)	実習	270425 看護研究 VII	(通年)	実習	270426 看護研究 VII	(通年)	実習	270427 看護研究 VII	(通年)	実習	270428 看護研究 VII	(通年)	実習	
専門科目	270429 看護研究 VIII	(通年)	実習	270430 看護研究 VIII	(通年)	実習	270431 看護研究 VIII	(通年)	実習	270432 看護研究 VIII	(通年)	実習	270433 看護研究 VIII	(通年)	実習	270434 看護研究 VIII	(通年)	実習	270435 看護研究 VIII	(通年)	実習	270436 看護研究 VIII	(通年)	実習	270437 看護研究 VIII	(通年)	実習	270438 看護研究 VIII	(通年)	実習	
看護実験	270439 看護研究 IX	(通年)	実習	270440 看護研究 IX	(通年)	実習	270441 看護研究 IX	(通年)	実習	270442 看護研究 IX	(通年)	実習	270443 看護研究 IX	(通年)	実習	270444 看護研究 IX	(通年)	実習	270445 看護研究 IX	(通年)	実習	270446 看護研究 IX	(通年)	実習	270447 看護研究 IX	(通年)	実習	270448 看護研究 IX	(通年)	実習	
看護研究	270449 看護研究 X	(通年)	実習	270450 看護研究 X	(通年)	実習	270451 看護研究 X	(通年)	実習	270452 看護研究 X	(通年)	実習	270453 看護研究 X	(通年)	実習	270454 看護研究 X	(通年)	実習	270455 看護研究 X	(通年)	実習	270456 看護研究 X	(通年)	実習	270457 看護研究 X	(通年)	実習	270458 看護研究 X	(通年)	実習	
専門科目	270459 看護研究 XI	(通年)	実習	270460 看護研究 XI	(通年)	実習	270461 看護研究 XI	(通年)	実習	270462 看護研究 XI	(通年)	実習	270463 看護研究 XI	(通年)	実習	270464 看護研究 XI	(通年)	実習	270465 看護研究 XI	(通年)	実習	270466 看護研究 XI	(通年)	実習	270467 看護研究 XI	(通年)	実習	270468 看護研究 XI	(通年)	実習	
看護実験	270469 看護研究 XII	(通年)	実習	270470 看護研究 XII	(通年)	実習	270471 看護研究 XII	(通年)	実習	270472 看護研究 XII	(通年)	実習	270473 看護研究 XII	(通年)	実習	270474 看護研究 XII	(通年)	実習	270475 看護研究 XII	(通年)	実習	270476 看護研究 XII	(通年)	実習	270477 看護研究 XII	(通年)	実習	270478 看護研究 XII	(通年)	実習	
看護研究	270479 看護研究 XIII	(通年)	実習	270480 看護研究 XIII	(通年)	実習	270481 看護研究 XIII	(通年)	実習	270482 看護研究 XIII	(通年)	実習	270483 看護研究 XIII	(通年)	実習	270484 看護研究 XIII	(通年)	実習	270485 看護研究 XIII	(通年)	実習	270486 看護研究 XIII	(通年)	実習	270487 看護研究 XIII	(通年)	実習	270488 看護研究 XIII	(通年)	実習	
専門科目	270489 看護研究 XIV	(通年)	実習	270490 看護研究 XIV	(通年)	実習	270491 看護研究 XIV	(通年)	実習	270492 看護研究 XIV	(通年)	実習	270493 看護研究 XIV	(通年)	実習	270494 看護研究 XIV	(通年)	実習	270495 看護研究 XIV	(通年)	実習	270496 看護研究 XIV	(通年)	実習	270497 看護研究 XIV	(通年)	実習	270498 看護研究 XIV	(通年)	実習	
看護実験	270499 看護研究 XV	(通年)	実習	270500 看護研究 XV	(通年)	実習	270501 看護研究 XV	(通年)	実習	270502 看護研究 XV	(通年)	実習	270503 看護研究 XV	(通年)	実習	270504 看護研究 XV	(通年)	実習	270505 看護研究 XV	(通年)	実習	270506 看護研究 XV	(通年)	実習	270507 看護研究 XV	(通年)	実習	270508 看護研究 XV	(通年)	実習	
看護研究	270509 看護研究 XVI	(通年)	実習	270510 看護研究 XVI	(通年)	実習	270511 看護研究 XVI	(通年)	実習	270512 看護研究 XVI	(通年)	実習	270513 看護研究 XVI	(通年)	実習	270514 看護研究 XVI	(通年)	実習	270515 看護研究 XVI	(通年)	実習	270516 看護研究 XVI	(通年)	実習	270517 看護研究 XVI	(通年)	実習	270518 看護研究 XVI	(通年)	実習	
専門科目	270519 看護研究 XVII	(通年)	実習	270520 看護研究 XVII	(通年)	実習	270521 看護研究 XVII	(通年)	実習	270522 看護研究 XVII	(通年)	実習	270523 看護研究 XVII	(通年)	実習	270524 看護研究 XVII	(通年)	実習	270525 看護研究 XVII	(通年)	実習	270526 看護研究 XVII	(通年)	実習	270527 看護研究 XVII	(通年)	実習	270528 看護研究 XVII	(通年)	実習	
看護実験	270529 看護研究 XVIII	(通年)	実習	270530 看護研究 XVIII	(通年)	実習	270531 看護研究 XVIII	(通年)	実習	270532 看護研究 XVIII	(通年)	実習	270533 看護研究 XVIII	(通年)	実習	270534 看護研究 XVIII	(通年)	実習	270535 在宅看護学実験	(通年)	実習</td										

2020年度入学生 履修系統図 看護学科



※上記の科目以外に、所定の手続きを経て、大学コンソーシアム富山等で開講する単位互換科目等を履修することができる。

幼児教育学科 教育課程

幼児教育学科の教育

教育目的

子どもの保育・教育に関する専門知識、技術を修得し、音楽や図工、体育などを通して、子どもの感性を育む表現力を身につけ、さらに保護者や同じ職場の仲間から信頼される幅広い教養と使命感をもって、子どもたちの幸せをサポートできる人間愛に満ちた保育者、教育者の育成を図ることを目的とする。

学習教育目標

A 知識・理解力

知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。

B 専門的技術

社会貢献・自己実現に技術が活用できる。

C 論理的思考力

情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。

D 問題解決力

問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。

E 自己管理力

自らを律して行動できる。

F チームワーク・リーダーシップ

他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。

G 倫理観

自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。

H コミュニケーション力

言語や身体を用いて自己・他者の理解を深めるコミュニケーションができる。

学科・専攻学習教育目標

A ①保育・教育の本質・目的の理解

福祉や保育・教育の基礎的な知識を身につけるとともに、保育者として必要な役割について理解できる。

②保育・教育の対象の理解

子どもの心身の発達および健康管理についての知識を身につける。

③保育・教育の内容・方法の理解

乳児や障がい児も含め、様々な対象の子どもに対する保育・教育の内容・方法や計画に関する知識を身につける。

B 保育・教育に必要な基礎技術

音楽、造形、体育などの活動を通して子どもの感性を育むことができるよう、それらの基本的な技術を身につける。

C 記録の技術と子どもの理解

授業のレポートや実習報告書などを作成し、子どもの育ちの理解を深め、表現できる。

D 指導計画を立案する力

子どもの生活に即した保育・教育の計画を立案・実施し、自己評価ができる。

E 自己管理力

自らを律して行動できる。

F 保育者のチームワーク

他者と信頼関係を築き、目標実現のため協力し共に育ちあうことができる。

G 保育者の倫理観

保育者の社会的責任を理解し、子どもの最善の利益に配慮できる。

H 保育者として必要なコミュニケーション力

子どもと信頼関係を築くことができる。また、保護者とコミュニケーションをとることにより家庭や地域社会を理解できる。

自己形成を進める行動目標10項目（幼児教育学科専攻福短マトリックス）

- ① 「私」の経験をもとに考える
- ② 状況や関係を把握して考える
- ③ もう一人の「私」を立ち上げ考える
- ④ 「私」宣言をつくる
- ⑤ 自己・他者を理解しコミュニケーションする

- ⑥ 保育・教育に関わり知識・技術を習得する
- ⑦ 他者に向けて発信する
- ⑧ 「ひと・こと・もの」に働きかける「私」になる
- ⑨ 保育・教育に関わる専門性を發揮する
- ⑩ 子どもの幸せをサポートする「私」になる

※「学習教育目標（A～H）」と「自己形成を進める行動目標（1～10）」を組み合わせて各授業科目の到達目標を設定する。

履修科目一覧

■ 幼児教育学科 (2020年度 入学生)

区分	コード	開講科目名	前期		後期		2年次		
			開講科目名	コード	開講科目名	コード	開講科目名	コード	
保育士資格必修	◎ ●	2 講義	240161 社会福祉	◎ ●	2 講義	240218 社会的養護Ⅰ	●	2 講義	
保育士資格必修	◎ ●	2 講義	240217 子育て支援	◎ ●	1 演習	240224 教育心理学	●	1 演習	
① 教育的解説	240109 教育原理	◎ ●	2 講義	240220 子どもの理解と援助	■ ■ ■	2 講義	240118 教育心理学	●	2 講義
② 教育的解説	240216 子ども家庭福祉	◎ ●	2 講義	240221 子ども家庭支援の心理学	■ ■ ■	1 演習	240195 子どもの食と栄養Ⅰ	●	1 演習
③ 教育的解説	240222 幼児理解	★ ★	1 講義	240223 子どもの健康と安全	◎ ● ●	1 演習	240229 保育内容(造形表現)の指導法	○ ○	1 演習
④ 教育的解説	240226 保育内容(健康)	★ ★	1 演習	240171 教育課程討論	◎ ● ●	2 講義	240227 保育内容(健康)の指導法	● ●	1 演習
⑤ 教育的解説	240125 保育内容(言葉)	★ ★	1 演習	240120 保育内容(言葉)	◎ ● ●	1 演習	240231 保育内容(言葉表現)の指導法	● ●	1 演習
⑥ 教育的解説	240228 保育内容(身体表現)の指導法	★ ★	1 演習	240230 保育内容(身体表現)の指導法	◎ ● ●	1 演習	240123 保育内容(人間関係)	★ ★	1 演習
⑦ 教育的解説	240242 乳児保健Ⅰ	● ●	2 講義	240198 乳児保健Ⅱ	● ●	1 演習	240124 保育内容(環境)	● ●	1 演習
⑧ 教育的解説	240232 特別の支援を必要とする子どもの理解Ⅰ	● ●	1 演習	240233 特別の支援を必要とする子どもの理解Ⅱ	● ●	1 演習	240234 社会的養護Ⅱ	●	1 演習
⑨ 教育的解説	240235 幼児と音楽表現Ⅰ	◎ ○ ●	1 演習	240236 幼児と音楽表現Ⅱ	◎ ○ ●	1 演習	240237 保育内容(総合表現)Ⅰ	○ ○	1 演習
⑩ 教育的解説	240239 幼児と造形表現Ⅰ	◎ ○ ●	1 演習	240240 幼児と造形表現Ⅰ	★ ○	1 演習	240241 幼児体育	● ●	1 演習
⑪ 教育的解説	240179 臨床実習	○ ○	2 演習	240143 國語表現	○ ○	2 演習	240206 臨床美術の実践Ⅰ	○ ○	2 演習
⑫ 教育的解説	240180 保育表現分析(富活表現)	○ ○	1 演習	240211 保育実習指導Ⅰ(-①)	● ●	1 演習	240238 保育内容(総合表現)Ⅱ	○ ○	1 演習
専門科目				240145 保育実習Ⅰ(-①)	● ●	1 演習	240239 幼児と造形表現Ⅱ	○ ○	1 演習
⑬ 実習				240240 保育実習指導Ⅰ	● ●	1 演習	240240 幼児美術の実践Ⅰ	○ ○	1 演習
⑭ 実習				240241 保育実習Ⅰ	● ●	1 演習	240241 幼児美術の実践Ⅱ	○ ○	1 演習
⑮ 実習				240146 保育実習Ⅰ-②	● ●	2 演習	240242 幼児美術の実践Ⅲ	○ ○	1 演習
⑯ 実習				240147 保育実習Ⅰ-②	● ●	2 演習	240148 保育実習Ⅲ	○ ○	2 実習
⑰ 実習				240148 保育実習Ⅱ	● ●	2 演習	240149 保育実習Ⅲ	○ ○	2 実習
⑱ 実習				240149 保育実習Ⅱ	● ●	2 演習	240150 保育実習Ⅱ	● ●	2 実習
⑲ 実習				240151 保育実習Ⅱ	● ●	2 演習	240151 保育実習Ⅱ	● ●	2 実習
⑳ 実習				240152 保育実習Ⅲ	● ●	2 演習	240152 保育実習Ⅲ	● ●	2 実習
㉑ 実習				240153 保育実習Ⅲ	● ●	2 演習	240153 保育実習Ⅲ	● ●	2 実習
㉒ 実習									60
専門科目計		(注意)							
人間と現代の理解	240203 地域づくりかえ学	◎ ●	1 講義	240204 富山コミュニティー論	◎ ●	1 演習	240009 日本国憲法	△ ●	2 講義
総合科目	⑥ 生涯学習力			240002 勉強選択と自己表現	△ ▲	1 演習			必修(6単位)
コミュニケーション	⑨ ケーション	240013 情報処理Ⅰ	△ ●	1 演習	240011 生涯スポーツ実技	◎ ● ●	1 美技		選択(2単位以上)
総合科目	総合科目計			240192 基礎英語	◎ ● ●	1 演習	240007 英語コミュニケーション	△ ●	1 演習
							240014 情報処理Ⅱ	△ ●	1 演習
								8	
									68

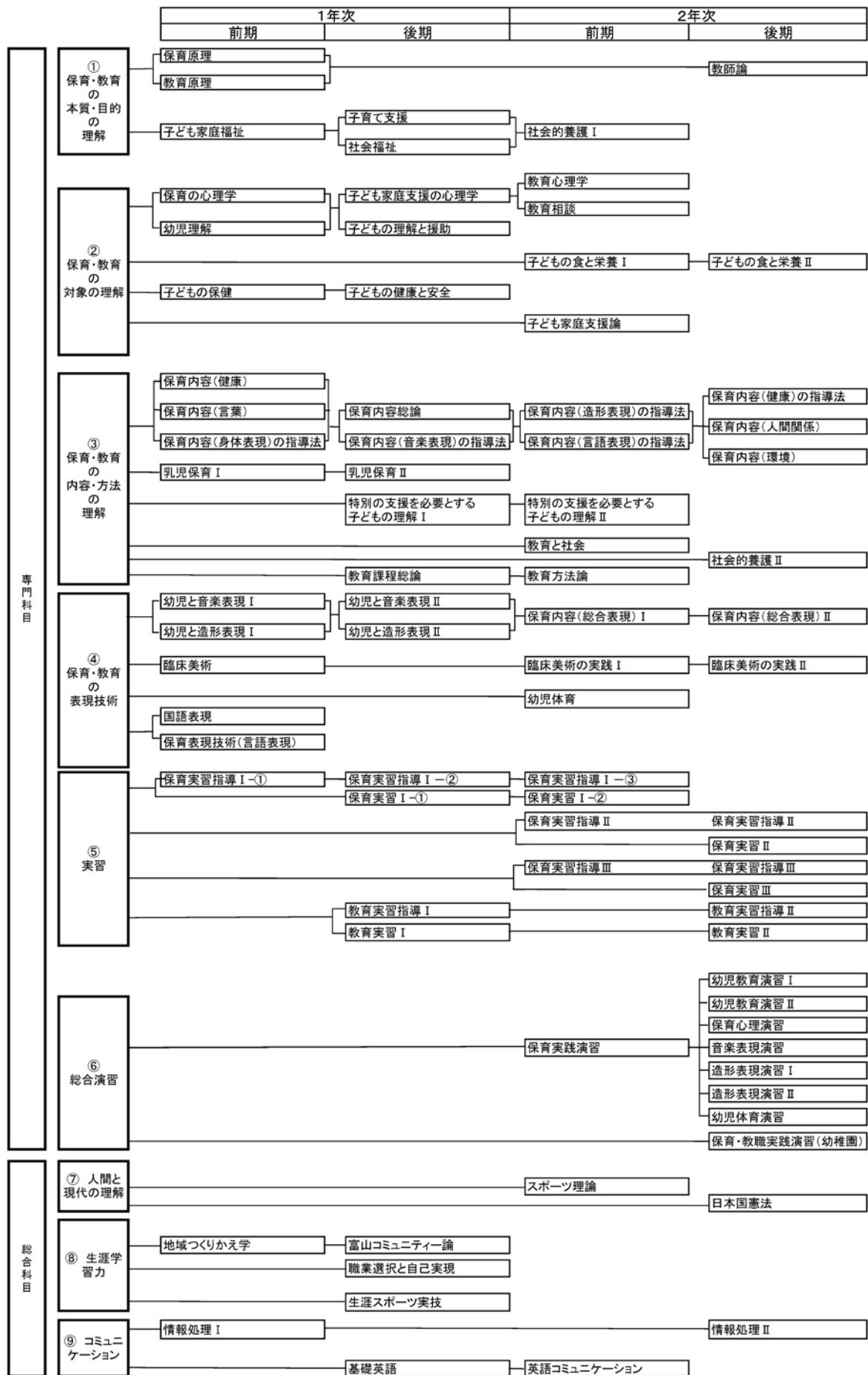
①卒業には、上記⑩項の全科目28単位(専門22単位・総合6単位)を含め、■より6単位以上を加えて、計168単位以上の単位認定が必要です。

②保育士の資格を取得するためには、●印の全科目(58単位)に加えて、○印の科目から3単位以上、△印の科目から3単位以上の単位認定が必要です。

③幼稚園教諭二種免状の取得には、「幼稚園教諭の印」をすべての印額に記入する必要があります。

④学生は4年を超えて在学することはできない。ただし、休学の期間は在学期数に算入しない。(学則:第3条(修業年限及び在学期)、第16条(休学期の時期))

2020年度入学生 履修系統図 幼児教育学科



*上記の科目以外に、所定の手続きを経て、大学コンソーシアム富山等で開講する単位互換科目等を履修することができます。

国際観光学科 教育課程

国際観光学科の教育

教育目的

福祉の精神を基盤として、人権を尊重する高い倫理観を有し、人々の幸せのために、観光実務や観光サービスの分野で人を支援するための知識と基本的技術、語学力を活用し、地域の人々や関連職種と連携してインバウンドに対応し、地域創生に寄与できる人材を育成することを目的とする。

学習教育目標

A 知識・理解力

知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。

B 専門的技術

社会貢献・自己実現に技術が活用できる。

C 論理的思考力

情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。

D 問題解決力

問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。

E 自己管理力

自らを律して行動できる。

F チームワーク・リーダーシップ

他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。

G 倫理観

自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。

H コミュニケーション力

言語や身体を用いて自己・他者の理解を深めるコミュニケーションができる。

学科・専攻学習教育目標

A ①国際観光の基礎的な理解

国際観光に関する基礎的な知識、技術について理解している。

②歴史や文化の理解

国内外の歴史や文化を理解し、観光実務や観光サービスの分野で活用できる。

B 国際観光の専門職としての実践力

インバウンド顧客の感動実現のため、地域に貢献できる体験型観光商品や滞在型観光サービスの企画、開発を行う。

C 論理的能力

高いマーケティング力、イノベーション力を用いた事業性、継続性の高い実践ができる。

D 問題の分析や提言

地域のニーズに合わせて問題の分析や、提言、解決を図る。

E 地域の課題を自ら発見

広い視野で地域創生の課題を自ら発見し、自身の考えで解決に向けてやり遂げる。

F 関連職種との連携

専門職としての高い知識を活用、提言をしながら、効果的な関連職種と連携し、主体的に問題解決をする。

G 高い倫理観

人権を尊重し、公正平等な高い倫理観を持つ。

H ①地域社会と関わる

地域創生のための問題解決に向けて、地域社会と温かい関わりをもつ。

②高度な英語力

様々な実践現場においてより高度な英語を用いたコミュニケーションを図る。

自己形成を進める行動目標10項目（幼稚教育学科専攻福短マトリックス）

- ①「私」の経験をもとに考える
- ②状況や関係を把握して考える
- ③もう一人の「私」を立ち上げ考える
- ④「私」宣言をつくる
- ⑤自己・他者を理解しコミュニケーションする

- ⑥観光に関わり知識・技術を習得する
- ⑦他者に向けて発信する
- ⑧「ひと・こと・もの」に働きかける「私」になる
- ⑨観光に関わる専門性を發揮する
- ⑩観光で地域社会に資する「私」になる

※「学習教育目標（A～H）」と「自己形成を進める行動目標（1～10）」を組み合わせて各授業科目の到達目標を設定する。

履修科目一覧

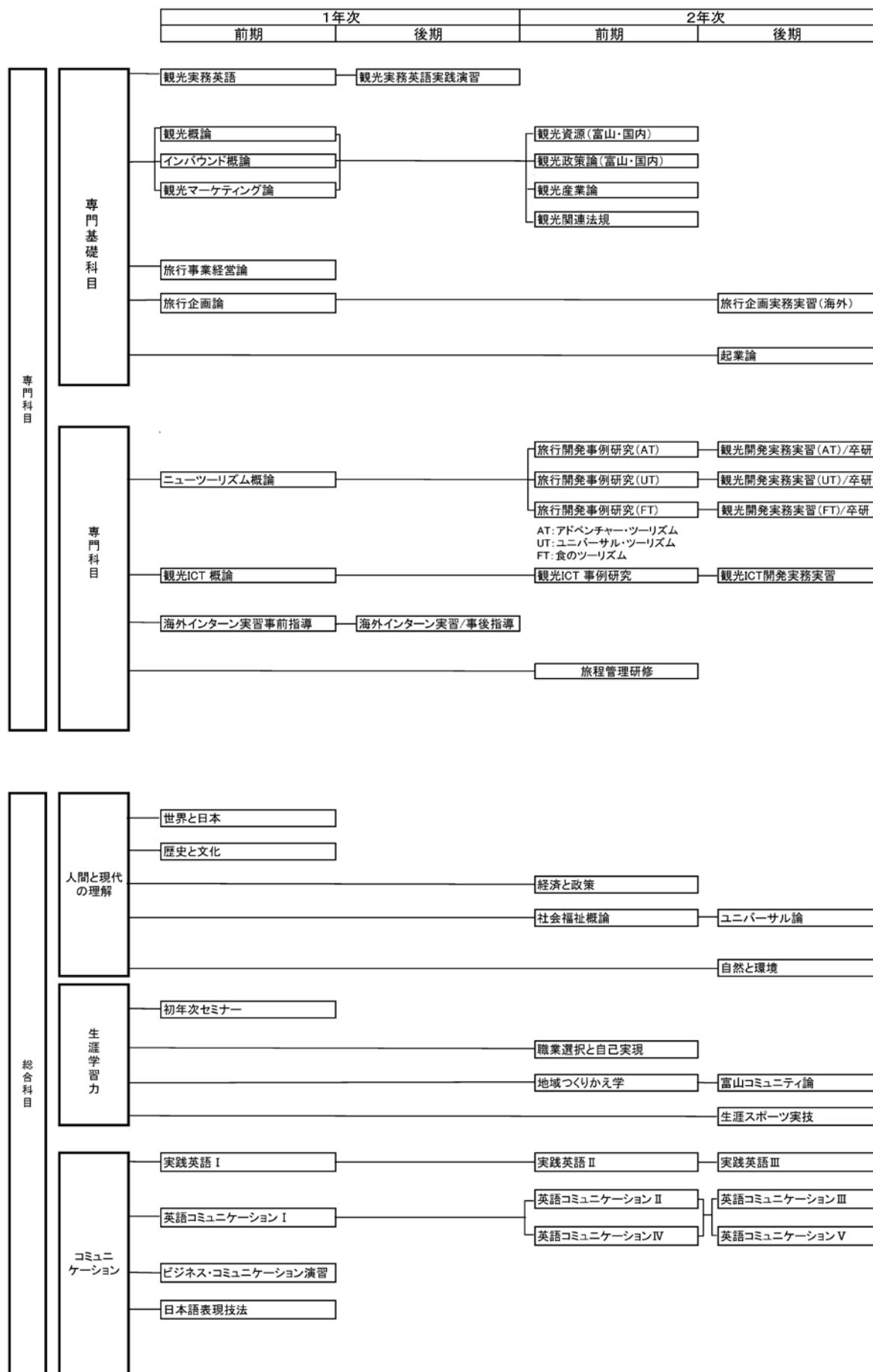
■国際観光学科 (2020年度 入学生)

区分	コード	開講科目名	前期		後期		前期		後期		卒業要件必要単位
			授業形態	単位数	授業形態	単位数	授業形態	単位数	授業形態	単位数	
① 専門基礎科目	250101	観光実務英語	必	1 演習	250102 観光実務英語実践演習	必	1 演習	250107 観光資源(富山・国内)	必	2 講義	250112 起業論
	250103	観光概論	必	2 講義				250108 観光政策論(富山・国内)	必	2 講義	250113 旅行企画実務実習(海外)
	250104	観光マーケティング論	必	2 講義				250109 観光産業論	選	2 講義	
	250105	インバウンド概論	必	2 講義				250110 観光関連法規	選	2 講義	
	250106	旅行事業経営論	必	2 講義							
	250111	旅行企画論	必	2 講義							
② 専門科目	250201	ニューヨーリズム概論	必	2 講義	250214 海外インターネット実習事後指導	必	8 實習	250203 観光ICT事例研究	必	2 講義	250204 観光ICT実務実習
	250202	観光ICT概論	必	2 講義	250215 海外インターネット実習事後指導	必	1 講義	250205 旅行開発事例研究(AT)	選	2 講義	250209 観光開発実務実習(AT)
	250213	海外インターネット実習事前指導	必	1 講義				250206 旅行開発事例研究(UJT)	選	2 講義	250210 観光開発実務実習(UJT)
								250207 旅行開発事例研究(FT)	選	2 講義	250211 観光開発実務実習(FT)
								250208 旅程管理研修	選	1 講義	250212 卒業研究
③ 人間と現代の理解	250001	世界と日本	選択必修	1 講義				250003 経済と政策	選	1 講義	250005 自然と環境
	250002	歴史と文化	選択必修	1 講義				250004 社会福祉概論	必	1 講義	250006 ユニバーサル論
④ 生涯学習力	250007	初年次セミナー	必	1 講義				250008 職業選択と自己表現	選	1 講義	250010 富山コミュニティー論
								250009 地域づくりからえ学	必	1 講義	250011 生涯スポーツ実技
⑤ コミュニケーション	250012	実践英語 I	必	1 演習							
	250015	英語コミュニケーション I	必	3 演習				250013 実践英語 II	必	1 演習	250014 実践英語 III
	250020	ビジネス・コミュニケーション演習	必	1 演習				250016 英語コミュニケーション II	必	1 演習	250017 英語コミュニケーション III
	250021	日本語表現技法	必	1 演習				250018 英語コミュニケーション IV	選	1 演習	250019 英語コミュニケーション V
総合科目											
(注意)											

①卒業には、必修全科目(51単位)を含め、専門科目(旅行開発事例研究)より単位以上、その他の選択科目5単位以上を加えて、合計6単位以上の単位認定が必要です。

②学生は4年を超えて在学することはできない。ただし、休学の期間は在学期に算入しない。[学則:第3条(修業年限及び在学期)、第16条(休学期の時期)]

2020年度入学生 履修系統図 国際観光学科



※上記の科目以外に、所定の手続きを経て、大学コンソーシアム富山等で開講する単位互換科目等を履修することができます。